

総体予選千葉県大会（女子）

総体予選千葉県大会が開かれ、男女団体が出場しました。女子は2ラウンドで若松高校と対戦し、大接戦の末残念ながら敗退しました。しかし今年も地区大会を勝ち抜き天台で引退を迎える事ができました。3年生の選手にとっては幸せな終わり方だと思います。3年生の部員のみなさん、お疲れ様でした。この後は残りの高校生活の充実と進路実現に向け、頑張ってください！



女子団体

	D	紺澤 立花	6-3	
県立柏	1	S1 石井	5-7	2 若松
		S2 小出	4-6	



対戦校の若松高校は地区の優勝校、私達は胸を借りるチャレンジャーの立場です。紺澤立花ペアのダブルスは序盤、相手の力強いスピニングボールに押されながらもなんとか2-3と追いかける形を作りました。徐々に紺澤さんのストレートボールや立花さんの粘り強いストローク、2人のボレーが決まり始め、最後は立花さんのボレーが決まり6-3で勝利しました。同時進行のシングルス1の石井さんはその時点で4-3リード、その後5-4リードで長いデュースに突入、何度もマッチポイントを迎え、3ラウンド進出に王手をかけましたが最後の1ポイントが取り切れずこのゲームを奪われ、最後は5-7で力尽きました。（相手の選手はマッチポイントを握られた後、フォアのダウンザラインなど素晴らしいショットを自信をもって打ち込んできました。そのメンタルの強さは、応援していた1、2年生にも大変参考になるものでした。）シングルス2の小出さんも最初3-1でリードし、その後のゲームもほとんどがデュースにもつれるような接戦でしたが残念ながら4-6で敗れ、3ラウンド進出はなりませんでした。緊張の中、審判を務めた2年生、試合に出ることができない中応援に声を枯らした3年生や1、2年生、敗れはしたものの高校生活の最後にこのような試合で締めくくれた事を顧問としても誇りに思います。また、この日は3年生の保護者の方々をはじめ、前顧問の室崎先生、3学年主任の飯名先生も応援に駆け付けてくれました。改めてテニス部の活動がいろいろな人の支えによって成り立っていることを実感しました。本当にありがとうございました。